

(学年) 第1学年、(教科・科目) 理科・科学と人間生活

一斉学習

(単元) 第4編 宇宙や地球の科学、第2章 自然景観と自然災害

(本時のねらい)

地震災害として生徒が恐れているものの一つに地震動による災害がある。地震によってどのような災害に見舞われるのか、「e-防災ゲーム」内のクイズ大会や高台避難ゲームを通じて体験し、防災に対する関心を高め、今日からできる防災対策があることに気づかせたい。

(ICT活用方法)

防災学習は授業内容から受け身になりやすい。ゲームを通じて学習することで、目的意識をもって意欲的に活動できるようにした。また、1年生の中には一人一台端末の操作が不慣れな生徒もいるため、複雑な操作を用いず、目標を達成できるようにした。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 10分	・前時の内容を確認し、本時の学習活動を聞く。	・地震によってどのような災害が起こるか予想させる。 ・電子黒板を用いて地震災害の写真を見せるとともにワークシートに本時の目標を記入させる。	・地震の様子の写真を見せる。 ・本時の目標を伝える。
展開 35分	・「e-防災ゲーム」を検索し、ゲームを進める。	・「e-防災ゲーム」の難易度「大人」に設定し、ゲームを進めさせる。 ・生徒と対話しながら、気づきを記録するように促す。	・ゲームを通じて地震が起きたときの様々な状況を体験し、日常生活と関連させる。
まとめ 5分	・本時の振り返りを行う。	・ワークシートの気づきをまとめ、今日からできる地震対策があることに気づかせる。	

(授業の様子)



(生徒の反応と課題、改善を要する点)

ゲーム形式で学習できることもあり、全ての生徒が熱心に取り組んでいた。ワークシートのまとめには「帰ったら防災バッグの中身を見てみる」「家族と地震が起きたときのことについて話をしようと思った」「地震のことを知っているようで知らないことがあった」などとまとめられていた。

1年生はタイピング等の一人一台端末の操作が不慣れであるため、紙のワークシートを活用したが、授業支援クラウドアプリ等を併用できれば、気づきの共有や話し合い等の活動がより活発になる。